

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
臨地実習Ⅱ（病院） ：臨床栄養管理	3年次	必修	実習	3単位（135時間）	大友 崇
授 業 概 要					
<p>臨床現場の医師、管理栄養士の指導を受けながら、各疾患に対する栄養療法を実践的に体得する実習である。実習内容は、臨床現場における管理栄養士の業務、入院・外来患者の病態に応じた栄養指導の実際、他の医療職種との連携について見学や参加、または体験プログラムである。</p>					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> ・常食から治療食への展開方法、各治療食の特徴について説明できる。 ・カルテから、患者に必要なアセスメントが理解でき、管理栄養士として患者の問題点が考えられる。 ・患者の問題点に、対応すべき栄養管理、栄養療法について提案があげられる。 ・チーム医療・職種間の連携において、管理栄養士の役割が説明できる。 ・多様な課題に管理栄養士として自らが動き、考え、問題解決に取り組む姿勢がもてる。 ・管理栄養士の職業倫理を身に付ける。 					
実務経験のある教員					
回					
回	学 習 内 容				担当教員
1-90	<p>臨地実習（栄養管理） オリエンテーション：実習先の施設見学及び諸注意事項</p> <p>病院の治療食を実習する（献立作成、調理作業など） 栄養管理システムを見学する（給食から栄養管理の流れ、カルテ、報告書） 栄養指導を見学・体験する（入院・外来栄養指導、ベッドサイド訪問） 管理栄養士が実施するアセスメントを見学・体験する NSTに参加（回診、カンファレンスなど）、 病院における各種委員に参加</p> <p style="text-align: center;">等</p> <p>事後指導：臨地実習報告会（学内）</p>				大友 崇
学 習 方 法					
<p>前年の臨地実習Ⅰ・Ⅱの報告会に出席し、報告内容や配布された報告会要旨集から臨地実習の情報を得る。 臨地実習ガイダンスに出席する。 前年の臨地実習資料（日誌、実習予定表など）を確認する。</p>					
評 価 方 法					
<p>[評価方法] 実習評価票50%、日誌・課題レポートの提出状況、及び受講態度40%、報告会発表10%</p>					
先 修 科 目					
<p>医学概論、生化学Ⅱ、基礎調理学実習、食品衛生学、給食経営管理論Ⅰ、給食経営管理論Ⅱ、給食経営管理論実習、臨床栄養学Ⅰ、臨床栄養学Ⅱ、臨地実習導入教育</p>					
教科書、参考書					
<p>医療・介護老人保健施設における臨地実習マニュアル [臨床栄養学] 寺本房子他編 建帛社 糖尿病治療ガイド, 日本糖尿病学会編, 文光堂 臨地実習日誌 北里大学保健衛生専門学院</p>					